



いのちの危機!! | そのうえ 社会保障大改悪のオンパレード

大増税



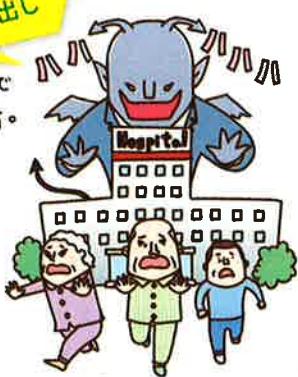
2015年を
めどに消費税を
10%にするぞ

民主星から消費税増税のために
やってきた増税マン
その目的は…

社会保障の
大幅大改悪だ

病院、介護施設
からの追い出し

これからは在宅で
お願ひしまへす。



せまいところに
すしづめだ



保育への
公的責任を放棄

年金支給年齢は
65歳から
68~70歳に

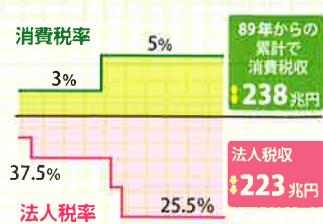
- 受診のたびに100円上乗せ
- 3割を超える4割5割の負担になる人も
- 通院回数の多い高齢者や乳幼児は大変
- 「70~74歳」の患者負担を1割から2割に倍増

これからは
自助の時代だ!



巨額の内部留保を還元しろ!!

長年の法人税減税により大企業がため込んだ巨額の内部留保を社会還元させるべき、**資本金1億円以上の企業の内部留保は317兆円**(10年間に127兆円も積み増し)。そのうち現金化が可能な**有価証券などの資産は99兆円**(この2年間に16兆円増加)。



STOP!! 社会保障大改悪 署名にご協力を!!

社会保障は破壊!! 消費税は10%!!

改悪の「一体」社会保障・税

野田首相は、社会保障の充実のため、その財源に消費税増税が必要といって「一体改革」を押しすすめようとしています。しかし、その内容は、社会保障は切り捨てながら、国民には消費税増税、大企業には減税を計画するんじゃない内容です。



いのちと
暮らしが
削られる

どんどんひどくなる

医療・介護保険料はアップ

病院・施設からの追い出し

生活援助時間の短縮など

介護サービスをとり上げ

年金額は下がって先延ばし

公的保育を解体して、市場・産業化

医薬品の患者負担を引き上げ

社会保障の充実でこそ、
国も国民も救われます

「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と定めた憲法25条。

国が責任を持つ社会保障の原則は、「能力に応じて負担し、必要に応じて給付すること」です。

社会保障の充実は多くの国民の願いであり、同時に雇用を生み出し内需を拡大させることにつながります。

1000万人署名運動にご協力ください